



第21-23号

2022年2月16日

東海自動車105周年 ボンネットバス「伊豆の踊子号」リニューアル整備へ 伊豆旅行をより楽しむことができる特別な体験を

東海自動車株式会社（本社：静岡県伊東市 社長：金野 祥治）では、2022年2月15日に、105周年を迎えました。この度、105周年を記念して、弊社のシンボリック的存在であるボンネットバス「伊豆の踊子号」のリニューアル整備（レストア）を実施します。

「伊豆の踊子号」は、1964年（昭和39年）式のボンネットバスで、1976年（昭和51年）6月から天城路の観光路線バスとして活躍し、ボンネットバスブームの火付け・牽引役となりました。現在では、このボンネットが付いたタイプの車両は全国的にも珍しく、お客さまを乗せることができる状態で保存されている車両は数少ないことから、弊社ではこれまでも動態保存のため必要な整備を行ってきましたが、老朽化に伴い、運行コースや頻度など限られた利用となっていました。今回の整備では、腐食部分や外装内装に加え、より安全安心な運行ができるようブレーキ回りの整備を行い、これまで以上により多くのお客さまに伊豆の雄大な景色をボンネットバスの車窓からご覧いただく機会を提供していく予定です。

なお、今回の整備については旧車のリニューアルを数多く手がけている新明工業株式会社（本社：愛知県豊田市 社長：近藤 恭弘）によって行われ、様子は逐次、同社ブログにてご報告予定です。また、整備完了までは、半年程度を予定しておりますが、その際は改めてお知らせします。

今後も東海自動車では、伊豆地域を来訪いただいた方に、より伊豆旅行を楽しんでいただくため、105周年を契機とした企画をご提供してまいります。





ボンネットバスは全国的に現存車体が限られた珍しいものであり、ご乗車いただくことで時を超えた非日常を味わうことができます。この整備をきっかけとして、伊豆旅行をより楽しむことができる特別な体験をお届けしていきます。

ボンネットバス「伊豆の踊子号」リニューアル整備の概要につきましては、下記のとおりです。

記

1. 整備内容

(1) 外装

腐食修理、全塗装等、クロムメッキ部のメッキ再施工

(2) 室内

部分塗装、ウェザーストリップ・カーテン・客席内蔵カーテン交換等

(3) エンジン関係

ラジエーターコア交換等

(4) ブレーキ関係

ブレーキブースター強化、ブレーキホース交換等

2. 発注先

新明工業株式会社

住所：愛知県豊田市衣ヶ原3丁目20番地 TEL：0565-34-0701

3. 実施時期

2月中旬～8月（完成に6ヶ月を要する）

4. その他

新明工業株式会社のブログにて、「伊豆の踊子号」の整備の様子が掲載されます。

新明工業のブログ

<https://blog.shinmei.co.jp/restore/>

以上

このニュースリリースに関するお問い合わせは、次の担当までお願いします。

東海自動車株式会社 広報・CSR推進課 日下部・土屋 TEL：0557-36-1111